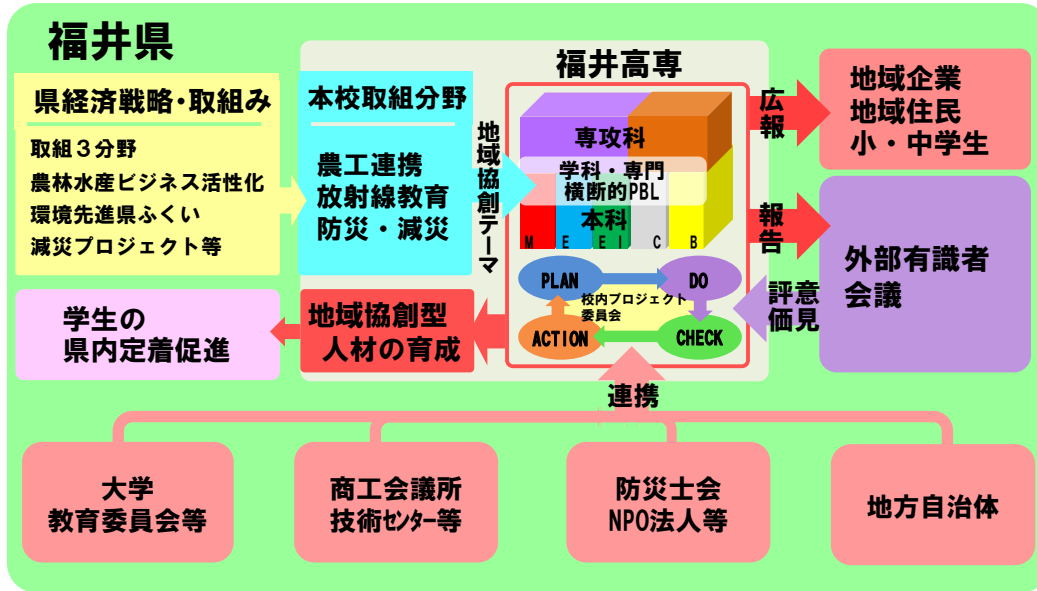


地域との協創による、地域定着型人材育成のためのPBLコンテンツ開発

地域の特性をふまえた課題をPBL演習の基軸に据え、地域を理解し愛着を持って地元で定着する人材育成教育を実施する。学科を横断するプロジェクト型演習の課題として、県の施策の柱となっている農工連携、原子力（放射線利用技術）、防災・減災の3つの分野とする。

【実施体制】



【工程表】

	PBL演習実施項目	地域との連携	広報
H29前期	(Plan) ・各分野から3テーマ選択 ・演習実施内容の精査	・テーマ内容募集 ・分野別地域連携会議の実施	・HP開設 ・コミュニティFM ・ミニコミ誌 } ※
H29後期	(Do) ・専攻科にて3テーマ実施	・jointフォーラム開催 ・合同分野地域連携会議の実施	・タウン誌掲載 ・報告会実施 ※の継続
H30前期	(Check) ・PBL実施内容の評価 ・本科横断型での提案検討	・分野別地域連携会議の実施	・joint発行 ・入試広報への活用 ※の継続
H30後期	(Action) ・前年度と異なる3テーマで専攻科実施 ・本科横断型PBL実施内容の決定とコンテンツの公表	・jointフォーラム開催 ・合同分野地域連携会議の実施	・報告書作成 ・報告会実施 ・joint発行(31年6月) ※の継続

【成果指標】

28年度

30年度（目標値）

重点推進3分野（農工連携/放射線教育/防災・減災）の企業等からの課題（テーマ）提出数

0

6テーマ

重点推進3分野（農工連携/放射線教育/防災・減災）の技術相談件数

11件

14件

【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

地域特性を踏まえた3分野のPBLコンテンツを本科5学科横断の融合複合PBLとし、計6テーマを平成31年度から実施するとともに、その成果を地域に公表・還元する。